

お元気ですか

つかじさちの



メール便



日本共産党高知県議会活動報告

2019年6月30日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)



県民連合・日本共産党合同演説会に110人参加!

低空飛行調査カラ設置を

～6月県議会代表質問で知事に提案～

日本共産党の岡田芳秀高知県議は19日、代表質問に立ち、米軍の戦闘機2機が4月11日に本山町中心街の上空を3回「超低空」で飛行し、住民から「身の危険を感じるほどの騒音だった」との声が寄せられた問題を取り上げました。

尾崎正直知事は、町の保育所を訪ね、職員や保護者の声を聞いた感想を問われ、「かなり低い高度を飛んだことを実感した」「子どもが泣き叫ぶような超低空飛行訓練はやめてほしい」と抗議の声を上げ続けることが大事だと思っただなどと答弁。今後の取り組みについて、「全国知事会などとも連携して関係機関に粘り強く働きかけ」とのべました。

岡田氏は低空飛行訓練の実態をつかむために、カメラを設置することを提案。尾崎知事は「国や関係市町村の意見も聞きながら、検討してみたい」とのべました。

岡田氏は5月に成立した大学修学支援法について中間所得世帯への減免措置が縮小される恐れがあると指摘し、「現在、授業料減免制度を受けている県立大学生の措置が後退することがあってはならない」とのべました。

尾崎知事は「トータルとして現状並みの学生支援ができる方向で検討を進めたい」と答えました。

6月23日、立憲・平和・共産
県民連合決起集会と日本共産党
演説会が、わるぼーと大ホール
で共同開催されました。
夕方から降り出した大雨の中、
会場も埋めつくす110人もの
方が参加して下さいました。
衣田一・武内剛男両家院議員と
はじめ、県内野党・市民団体の代表
から力強い、心のこもった決意を語られ
松本けんじさんとともに国会に参り出ようと
熱気にフツフツしていました。まさに決起大会と
なりました。ご参加、ご参加ありがとうございました。

わるぼーと日記

No.918

お、い、4コマまんがを
見ました。先生が生徒に
「今からテストを返すま
すと生徒は、「受け取り
ません」と拒否。拗ねて
「受け取ってないので、
そのテストは無いんであ
りうアラククユーモア。
安倍政権への痛烈な評価で
すね。いよいよ参院選も目前
今、合言葉は、「二千万
円現金するより、一票で
政治を変えるのが簡単」
大企業や富裕層に、加分の
負担を求めろ政治へ。
あなたのカネお寄せ下
さい。

「県民の会」と日本共産党共同提案 “加齢性難聴者の補聴器購入 に対する公的補助制度”の創設 を求め意見書提出

「耳がきこえんき、人
に聞いたくない」「補聴
器の調子が悪いけど、高
額になるのでまんじら
ウレ、元気がない」とす
る上で、「良、補聴器」は
必需品です。お金の心配
なく購入できるよう、国
に要望していきます。